

12/14(土) しめ飾りワークショップ

富水地区まちづくり委員会子どもサポート分科会主催の「しめ飾りワークショップ」が富水小学校で開催されました。会場には、富水小と報徳小の児童27人と保護者が集まりました。稲わらは地元農家さんから調達。講師として元PTAの3名の方々から手ほどきを受けました。わらを手の平で揉むようにして縄を編み、円の形に整える工程は子どもにとっては高難度。分科会の府川さんの実演を手本に、分科会メンバーもお手伝い。最後に、水引や扇などの飾りを付けてしめ飾りが完成しました。「難しかったけど、またやりたい」「玄関に飾ります」などの声が聞かれました。



11/19(火) 健康ふれあいウォーキング

富水地区まちづくり委員会健康福祉分科会主催の「江戸時代に造られた『荻窪用水』散策」には、55名が参加しました。

コースは、風祭駅から萬松院を訪れ、丸塚隧道を経て山縣水道水源池、水之尾毘沙門天を訪れた後、桜田隧道を抜け煙硝蔵堰取水、めだかの学校を巡る約7kmの行程を3時間30分で完歩しました。早川を堰き止め山の中を隧道で貫き、荻窪まで導水した200年以上昔の大胆な発想とそれに応えた測量技術、施工技术にただただ驚くばかりでした。ガイド協会の湯山さんらの説明からたくさんの再発見が出来た楽しいウォーキングでした。

11/2(土) 小田原市いっせい総合防災訓練

今年の防災訓練はあいにくの雨でしたが、富水小学校には200名、報徳小学校には100名の参加者が集まり訓練が行われました。

富水小学校では会場を体育館に変更し、富自連会長、防災リーダー、消防団から説明を受ける座学でした。

報徳小学校では、車いす対応の仮設トイレの組立過程と一般廃棄物協同組合が組立てた仮設トイレの見学をしました。さらに民生委員と在宅チームが炊出し器=まかないくんを使って豚汁を調理し、実食訓練を行いました。



まかないくん



10/27(日)・28(月) 富自連が視察研修

研修先の長野県飯田市は、昭和から平成にかけて18の市町村が合併し、現在20地区318の自治会があります。その自治会を統括しているのが住民組織の「まちづくり委員会」です。行政は、協働の立場で積極的にまちづくりを支援しています。例えば、支所機能を持った地区公民館に公民館主事(=市の職員)を配置して、自治会活動を支援したり、自治会加入促進の取り組みとして、自治活動組織加入促進コーディネーターを配置して、転入者等に自治会加入が円滑に進むように働きかけを行っています。自治会加入促進は、防災上の観点からも重要との認識でした。

2024/10/27

